

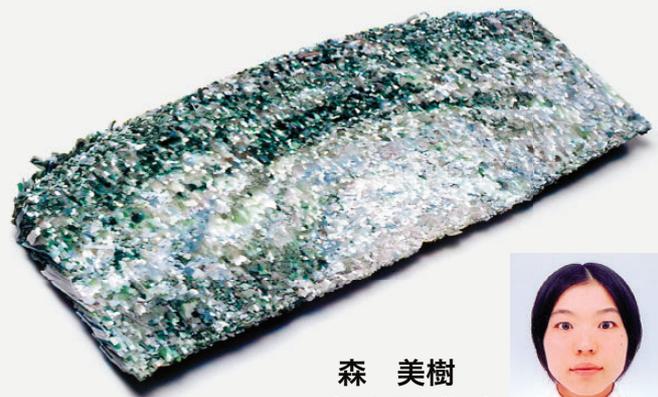


大賞 「フォルム 2006」

あびる しょうご
阿比留 生吾 (茨城県北茨城市)



優秀賞 「グリーン」



森 美樹
(岡山県倉敷市)



市長賞 「Still life」

スティル ライフ

竹本 亜紀
(富山県富山市)



【「第3回 現代ガラス展 in 山陽小野田」入賞作品 決定!!】

若手ガラス作家の登竜門として、3年に一度開催されている「現代ガラス展 in 山陽小野田」が、国民文化祭に先立ち、10月13日(金)から31日(火)まで開催されます。8月17・18日に行われた審査会では、上記写真のとおり、大賞・優秀賞・市長賞などが決定しました。(その他の入賞作品は4ページを参照してください。)

No.035

広報

2006/09/01



さんようおのだ

目次

- 2 まちづくり市民会議「太平洋セメント住吉社宅検討」部会公募委員募集
- 3 ご長寿おめでとうございます
- 4 第3回「現代ガラス展 in 山陽小野田」
- 5 国民文化祭・やまぐち 2006「創造・現代ガラス展」
- 6 中学生海外派遣 帰国報告
- 8 10月1日から国保と老人保健が変わります
- 10 市長から市民のみなさんへ
- 11 情報ひろば
【総合計画「地域懇談会」を開催します】など
- 17 こちら消防 119 ころろ 理大つうしん
- 18 休日応急医・各種相談の日程
- 19 9月のカレンダー
- 20 まるごとウォッチング
- 21 市政Q&A えがおがいちばん など
裏 第1回「山陽小野田市民まつり」
おすすめ料理

まちづくり市民会議でアイデアを話し合ってください

市内住吉本町二丁目に太平洋セメント株式会社所有の役員社宅が5棟あります。この建物は、大正13年に建築されたものですが、現在は使用されていません。

市としては、オレンジ色の屋根瓦の大正ロマンあふれるこの貴重な建物を借用したいと考え、市長から太平洋セメントにお願いしたところ、市が維持管理することなどを条件に、このうちの1棟を無償で貸与していただけることになりました。

しかし、市はご存知のとおり財政難です。そこで、この建物の借用の必要性や公共施設としての活用・運営方法などについて、広く市民のみなさんに話し合ってください。ため、まちづくり市民会議「太平洋セメント住吉社宅検討」部会を設置することにしました。みなさんのご参加をお待ちしています。



【施設の概要】所在地：住吉本町二丁目7番16号 構造：木造およびレンガ造り瓦葺平屋建 面積：174㎡

◆応募資格

応募時点で年齢が20歳以上の市民（ただし、まちづくり市民会議の他の部会に在任中の委員、市職員、市議会議員は除く）。

◆募集人員

20人

◆応募方法

専用の応募用紙に必要事項を記入し、市役所1階広報広聴課へ提出してください。郵送・FAX・E-mailでも構いません。応募用紙は、市役所1階広報広聴課、総合事務所地域行政課、南支所、埴生支所、公園通出張所、厚陽出張所にあります。

※応募用紙は、市のホームページからもダウンロードできます。（<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>）

◆募集期限

9月26日（火）（※郵送の場合は、当日消印有効）

◆選考方法

応募多数の場合は、10月2日（月）10時から市役所3階小会議室にて、事務局が厳正な抽選を公開で行います。（本人の出席は不要です。結果は、本人に通知します。）

◆会議

平日の午後7時から1～2時間、10月から11月まで概ね4回の開催を予定しています。会議は原則として公開します。

◆その他

提出書類は返却しません。委員の住所、氏名は公表しますが、それ以外の個人情報については、山陽小野田市個人情報保護条例第7条の規定により、適正に取り扱います。

【問い合わせ・申込先】

「まちづくり市民会議」事務局（広報広聴課内）

☎ 82-1133 FAX 83-9336

E-mail : ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp



9月18日は敬老の日 ご長寿おめでとうございます

敬老会

9月18日の「敬老の日」には、小野田地区では75歳以上、山陽地区では74歳以上の高齢者を招待して、敬老会が開催されます。米寿（88歳）・地区最高齢者の人に、それぞれ記念品が贈呈されます。

■小野田地区

本 山校区	本山ドリーム体育館
赤 崎校区	赤崎公民館
須 恵校区	須恵小学校体育館
小野田校区	市民館体育ホール
高 泊校区	高泊コミュニティ体育館
高千帆校区	高千帆小学校体育館
有 帆校区	有帆コミュニティ体育館

※午前10時30分から開催
(受付は午前9時30分から)

■山陽地区

山 陽地区	文化会館大ホール
-------	----------

※午前9時30分から開催
(受付は午前8時30分から)

敬老祝金

平成18年9月15日現在で、満85歳・満95歳・満100歳以上の人には敬老祝金が贈られます。

■対象者

- 満100歳以上
明治39年9月15日以前に生まれた人
- 満95歳
明治43年9月16日
～明治44年9月15日生まれの人
- 満85歳
大正9年9月16日
～大正10年9月15日生まれの人

■100歳以上の長寿者 (8月24日現在)

くらみつ 倉 満	シヅノ	さん	(赤 崎校区)
かしわむら 柏 村	トキヨ	さん	(小野田校区)
かわもと 川 本	ヤスノ	さん	(小野田校区)
さとう 佐 藤	きみえ 喜美枝	さん	(小野田校区)
うえき 植 木	ウタコ	さん	(高 泊校区)
しの 西 野	マサコ	さん	(有 帆校区)
やの 矢 野	マ ツ	さん	(有 帆校区)
ながた 永 田	ム カ	さん	(厚 狭校区)
ひらの 平 野	くめいち 桑 一	さん	(厚 狭校区)
のうみ 能 美	ユキノ	さん	(埴 生校区)

■平成18年度に100歳になられる人 (8月24日現在)

しまもと 嶋 本	マサコ	さん	(本 山校区)
たけお 竹 尾	ヒサ子	さん	(小野田校区)
よしまつ 吉 松	チヨ子	さん	(小野田校区)
あんどう 安 藤	コメエ	さん	(有 帆校区)
なわた 縄 田	ウタコ	さん	(有 帆校区)
すみた 住 田	チ カ	さん	(厚 狭校区)
くろかわ 黒 川	マサコ	さん	(津布田校区)
ふくま 福 間	やえ 八 重	さん	(埴 生校区)

◎問い合わせ先
高齢障害課高齢福祉係
(☎ 82-1171)



第3回

現代ガラス展 in 山陽小野田

10月13日(金)～31日(火) きらら交流館

10:00～18:30 (入館は18:00まで)

若手ガラス作家の登竜門～ 「現代ガラス展 in 山陽小野田」

3年に一度開催するこのガラス展は、若手ガラス作家の登竜門と位置づけ、45歳以下という年齢制限を設けて実施しています。3回目となる今回は、全国各地から創意あふれる意欲的な作品138点が集まりました。その中から現物審査で入選作品70点が、さらにその中から入賞作品8点が選ばれました。(表紙・右写真をご覧ください。)なお、入選した全作品は、きらら交流館において、10月13日から31日まで展示されます。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

【第3回現代ガラス展 in 山陽小野田】 審査員(敬称略・50音順)

審査員長 横山尚人 (ガラス造形家・日本ガラス工芸協会理事) **審査員** 井土誠 (下関市立美術館館長) 隈研吾 (建築家・慶應義塾大学教授) 土屋良雄 (サントリー美術館企画委員・日本ガラス工芸学会会長) 十二代三輪休雪 (陶芸家)

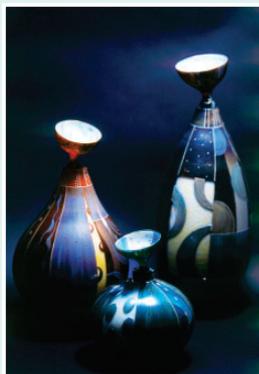
前売券 (300円) 好評発売中!!

(当日券 500円 / 高校生以下無料)

【チケット販売所】きららガラス未来館、教育委員会、総合事務所、文化会館、きらら交流館、中央図書館、厚狭図書館、市民館、各公民館、埴生支所、公園通出張所、小野田サンパーク など

【問い合わせ先】

現代ガラス展実行委員会事務局 (きららガラス未来館内 ☎ 88-0064)



横山審査員賞

「わたねの旅」

うるしやま
漆山 みさき

(神奈川県三浦市)



井土審査員賞

「深」

たなべ まこ
田邊 茉莉

(岡山県倉敷市)

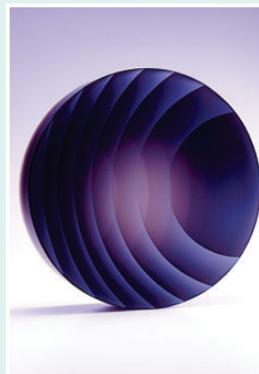


隈審査員賞

「Swelling Bottles」

しが えいじ
志賀 英二

(宮城県柴田郡)



土屋審査員賞

「Layers of Light -MOON-#2」

こしま ゆかこ
小島 有香子

(富山県富山市)



三輪審査員賞

「大地のくぼみ」

やすこ
北 泰子

(神奈川県横浜市)



第21回 **国民文化祭・やまぐち2006**
平成18年11月3日(金・祝)～11月12日(日)

創造・現代ガラス展

～ガラスと私のきらめく出会い～

11月3日から始まる「国民文化祭・やまぐち2006」の期間中、「創造・現代ガラス展」と題してガラス作品に関する様々なイベントが市内各地で開催されます。詳細を下記にご紹介していますが、「現代ガラス展 in 山陽小野田」入賞作品とともに、本市出身の世界的ガラス造形作家 竹内傳治^{でんじ}氏の作品などを展示する「現代ガラス展」や体験教室、講演会・シンポジウム

などガラスに関するイベントが目白押しです。

「ガラス工芸のまち 山陽小野田」を全国に発信するこの機会に一人でも多くの市民の方にガラスの魅力に触れていただきたいと思います。テーマは「ガラスと私のきらめく出会い」。街中、ガラス一色となる10日間が今から待ち遠しいですね。会場でガラスときらめく出会いを見つけてみませんか？

現代ガラス展

11月3日(祝)～12日(日)
きらら交流館

全国各地から集まった新進気鋭の若手ガラス作家による想像力豊かで大胆な造形美をお楽しみください。

入場料:500円(前売券300円) 高校生以下無料
10:00～18:30(入館18:00まで)

※厚狭駅新幹線口、小野田駅からシャトルバスを運行します

同時
開催

竹内傳治とゆかりの作家 10人展 (入場無料)

11月3日(祝)～12日(日)
文化会館

本市出身のガラス造形作家、竹内傳治氏の作品2点の展示のほか、氏と親交のあったガラス造形作家10人の作品10点を展示します。

9:00～17:00(入館16:30まで)

ガラス体験教室

11月11日(土)12日(日)
きららガラス未来館

世界でたった一つだけのオリジナルグラスやガラスのお皿を作ってみませんか？

- ・サンドブラスト体験 1,050円/人(小学生以上)
 - ・エナメル絵付け体験 1,250円/人(4歳以上)
- 【受付 9:00～11:00 13:30～15:30】

講演会・シンポジウム (入場無料)

11月4日(土) 13:30～16:00
中央図書館

- 講演会 13:30～
【演題】「現代ガラスの魅力について」
【講師】土屋良雄氏(サントリー美術館企画委員・日本ガラス工芸学会会長)
- シンポジウム 14:30～
【テーマ】「ガラス文化とまちづくり」
ガラスをテーマにしたまちづくりについて、ガラスの専門家を招いて市の将来におけるガラス文化のあり方を模索します。

お問い合わせは きららガラス未来館 ☎ 88-0064 まで



中学生海外派遣 帰国報告

～オーストラリア・レッドクリフ市でホームステイしました～

▲レッドクリフ高校の生徒といっしょに。みんな温かく迎えてくれました。



▲楽しいひとときを過ごしました。

青少年の多感な時期に、海外生活を経験し、国際感覚を培うことを目的に、毎年夏休みに行われている「中学生海外派遣事業」。平成4年にオーストラリア・レッドクリフ市と旧小野田市との間での姉妹都市提携をきっかけに始まったこの事業も今年で15回目となり、延べ150名を超える学生が派遣されてきました。今年も、7月31日から8月14日の2週間にわたり、市内在住の中学生6人が両市を結ぶ交流大使として活躍してきました。

ここに、派遣生の帰国報告書をご紹介します。文化も生活習慣も異なる地での2週間は、6人にとってかけがえのない貴重な経験となったようですね。

【担当】市民活動推進課（☎82-1134）



▲▼言葉の壁を越えての交流



レッドクリフ市の風景



▲レッドクリフ市全景。美しい海岸線をもつ、人口約50,000人の自然豊かなまちです。



▲海岸沿いのヨットハーバー。静かな海に浮かぶ白いヨットが美しい風景をつくりだしています。



▲ホストファミリーのロビンソンさん一家に囲まれて。



▲みんなでオーストラリアのまちを満喫しました。



▲レッドクリフの生徒ともすっかりうち解けました。



りゅうだ よしひみ
流田 祥史

(厚狭中学校 3年)

「心を伝えあおうとすれば 言葉が通じなくてもわかりあえる」

僕達がレッドクリフに行ったのは7月31日。日本は夏ですが、オーストラリアは冬。英語がちゃんと話せるか不安だった心に冬の寒さが加わって余計に不安な気持ちになりました。

しかし、ホストファミリーの方々は、とても温かく僕達を迎えてくれて、不安だった気持ちもどこかへ消えてしまいました。しかし、そうはいつでも全てが英語なので自分は何をしたいのか、何が欲しいのかなど、自分の意志を伝えるのも大変でした。また、オーストラリアの英語は、学校で習う発音とは違うところがあるので慣れるまで3日かかりました。でも、ホストファミリーや現地の友達は、片言の英語で何かを伝えようとする僕の言葉を一生懸命聞いてわかろうとしてくれたり、話すときにゆっくりと話してくれました。現地の人と自分は顔や髪の色が違うところはいろいろあるけど、相手の気持ちと自分たちの気持ちを心を通して伝えあおうとすれば言葉が通じなくてもわかりあえることが分かりました。英語を勉強するより、相手の文化を理解し、まず、心を伝えあおうとすることが大切だと、今回のホームステイで学びました。今回オーストラリアでホームステイをして過ごした時間、出会った人々、僕にとってオーストラリア滞在中のすべてのことが最高の思い出であり、一生で最高の宝物です。

オーストラリアに行けて本当に良かったと心から思います。



えざわ なや
江澤 那耶

(慶進中学校 2年)

「思い出し笑いしてしまうほどの 宝物になった経験」

今回、私がこうしてオーストラリアに安心して行ってこれたのは、市の方々、先生、両親やまわりの大人の方々が協力してくださったおかげです。

オーストラリアに行った2週間はあっという間に過ぎ、まるで夢をみているようでした。どれもこれも全てとっても楽しかったです。でも、やっぱり1番楽しかったことは、学校で皆と騒いだり、ホームステイ先で過ごした時間です。そして何よりも私のパディ(※)でもある、ホームステイ先の女の子、キャサリンと遊んで過ごした時間が、私が一番大切にしたい思い出です。

どうやって伝えればいいのか分からない時、皆頑張って理解しようとしてくれたり、とても優しい方々でした。慣れてくると、騒いだりして行動でコミュニケーションをとりました。その方がもっと仲良くなれたし、自分自身も楽しかったです。からかいあったり、冗談を言い合ったり、思い出し笑いをしてしまういい思い出です。向こうの人と日本人の考えは少し違いましたし生活習慣もたくさん違うところがありました。でも少しは理解できた気がします。たくさん友達もできました。英語に興味を持てたし、何よりも視野が大きく広がり、自分の世界も大きくなりました。こんな素敵な経験をさせていただいてありがとうございました。

※ ペアになって学校内で一緒に行動し、学校生活をサポートしてくれる生徒

平成 18 年 10 月 1 日から

国保と老人保健が変わります

■問い合わせ先 健康増進課 (☎ 82-1177・82-1178・82-1179)

▶▶▶ 70 歳未満の人

高 額療養費の自己負担限度額が変わります

同じ人が同月内に、同一の医療機関に支払った自己負担額の合計が高額になったとき、申請をして認められると、自己負担限度額を超えた分が高額療養費として支給されます。今回の改正で、70 歳未満の人は下表のとおり自己負担限度額が一部引き上げられます。

平成 18 年 9 月 30 日まで

●自己負担限度額 (月額)

	3 回目まで	4 回目以降※2
上 位 所得者※1	139,800 円+ 医療費が 466,000 円を超えた場合、その超えた部分の 1% を加算	77,700 円
一 般	72,300 円+ 医療費が 241,000 円を超えた場合、その超えた部分の 1% を加算	40,200 円
住 民 税 非課税世帯	35,400 円	24,600 円

平成 18 年 10 月 1 日から

●自己負担限度額 (月額)

	3 回目まで	4 回目以降※2
上 位 所得者※1	150,000 円+ 医療費が 500,000 円を超えた場合、その超えた部分の 1% を加算	83,400 円
一 般	80,100 円+ 医療費が 267,000 円を超えた場合、その超えた部分の 1% を加算	44,400 円
住 民 税 非課税世帯	35,400 円	24,600 円

※1 基礎控除後の総所得金額等が 600 万円 (現行 670 万円) 以上の世帯

※2 過去 1 年間に、同じ世帯で高額療養費の支給が 4 回以上あった場合の 4 回目以降の限度額 (多数該当)

出 産育児一時金が変わります (年齢制限はありません)

少子高齢化対策の一環として、被保険者が出産したときに受けられる出産育児一時金の支給額が現行の 30 万円から、35 万円 (平成 18 年 10 月 1 日生まれから) に引き上げられます。

人 工透析を要する上位所得者の自己負担限度額が変わります

高額の治療を、長期間継続して行う必要のある疾病については、1 か月の自己負担限度額は 1 万円までとされてきましたが、慢性腎不全で人工透析を要する上位所得者については、自己負担限度額が 1 万円から、2 万円 (平成 18 年 10 月 1 日から) に引き上げられます。

▶▶▶ 70 歳以上の人 (老人保健対象者を含む)

現 役並みの所得がある人の自己負担割合が変わります

70 歳以上または老人保健で医療を受ける人のうち、現役並みの所得のある人は、医療機関に支払う自己負担割合が 2 割から 3 割 (平成 18 年 10 月 1 日から) に引き上げられます。(9 ページの※1 を参照してください)



高額療養費（高額医療費）の自己負担限度額が変わります

同月内に医療機関に支払った自己負担額の合計が高額になったとき、申請をして認められると、自己負担限度額を超えた分が高額療養費（高額医療費）として支給されます。今回の改正で、70歳以上の人または老人保健で医療を受ける人は下表のとおり自己負担限度額が一部引き上げられます。

平成18年9月30日まで

●自己負担限度額（月額）

	外来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)
現役並み 所得者 ※1	40,200円	72,300円+ 医療費が361,500円を超えた場合、その超えた部分の1%を加算 (4回目以降40,200円)
一般	12,000円	40,200円
低所得Ⅱ※2	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ※3		15,000円

平成18年10月1日から

●自己負担限度額（月額）

	外来 (個人単位)	外来+入院 (世帯単位)
現役並み 所得者 ※1	44,400円	80,100円+ 医療費が267,000円を超えた場合、その超えた部分の1%を加算 (4回目以降44,400円)
一般	12,000円	44,400円
低所得Ⅱ※2	8,000円	24,600円
低所得Ⅰ※3		15,000円

- ※1 同じ世帯に、課税所得が145万円以上の「70歳以上の国保被保険者または老人保健で医療を受ける人」がいる人。ただし、「70歳以上の国保被保険者または老人保健で医療を受ける人」の収入合計が高齢者単身世帯で383万円未満、高齢者複数世帯で520万円未満の場合、申請すると「一般」扱いとなり、窓口での自己負担割合は1割になります。
- ※2 世帯主および国保に加入している人全員が住民税非課税の人
- ※3 世帯主および国保に加入している人全員が住民税非課税で、その各所得が必要経費・控除を引いた後0円となる人

▶所得区分が「現役並み所得者」に上がる人には経過措置がある場合があります

平成18年8月から2年間、年金控除の見直し・高齢者控除廃止に伴う経過措置として、同じ世帯に課税所得が145万円以上の「70歳以上の国保被保険者または老人保健で医療を受ける人（以下、**判定対象者**という）」がいる場合でも、次のいずれかの条件を満たす人には、**医療費が高額になった場合の高額療養費（高額医療費）の自己負担限度額**について「現役並み所得者」ではなく、「一般」の限度額を適用します。

- 同じ世帯に、課税所得が145万円以上213万円未満の「判定対象者」がいる人。ただし、課税所得が213万円以上の人がある場合は除きます。（申請は不要です）
- 同じ世帯の「判定対象者」の収入合計が高齢者単身世帯で383万円以上484万円未満、高齢者複数世帯で520万円以上621万円未満の人。（申請が必要です）

療養病床に入院する場合の食費・居住費の負担が変わります

療養病床に入院する70歳以上の方は、今まで**食材料費相当のみ**を負担していましたが、この度の改正で**食費と居住費**を負担することになります。

平成18年9月30日まで

食材料費相当（月額）
24,000円

平成18年10月1日から

食費（月額） 42,000円
居住費（月額） 10,000円

※所得の低い人等については負担額が別に定められています。右の表をご覧ください。

所得の低い人については、自己負担額が軽減されます。また、脊髄損傷などや難病等の人については、現行どおり食材料費相当のみの自己負担になります。

対象者	自己負担月額
住民税非課税世帯	30,000円
年金受給額80万円以下など	22,000円
高齢福祉年金受給者	10,000円
脊髄損傷などや難病等の人	24,000円

市長から 市民のみなさんへ 32



山陽小野田市長 白井 博文

まちづくり市民会議「太平洋セメント住吉社宅検討」部会を設置します

私が子ども時代を過ごした住吉神社の近くに、当時の小野田セメントの重役クラスの人が住む社宅がありました。オレンジ色の屋根瓦が特徴の、モダンな造りのその建物の側を通るたびに「どんな人が暮らしているのかなあ」と思い巡らせたことが記憶に残っています。

先日、太平洋セメントの方とお会いする機会があり、幼少時の思い出とともに住吉社宅のお話をしたのがきっかけで、今は住む人がいないそれらの5棟の建物のうち、1棟を市にお貸ししていただけることになりました。ただし、市が維持管理するということが、建物の改修が必要であるということなどから、いくらか費用がかかることが想定されます。市が財政難の折、この建物にかけのお金は少ないことは重々承知していますが、せっかくのご好意でお貸しいただくことになったのですから、何らかの施設として、例えば、高齢者が気軽に集まることのできる“地域交流スペース”などにも活用できればという希望があるのも正直なところです。そこでまちづくり市民会議を設置して、市民のみなさんに借用の是非や活用・運営方法についてアイデアをいただくことにしました。

先ほども触れましたが、市の苦しい台所事情を考えると、たとえみなさんから素敵なアイデアをいただいたとしても財政に余裕が生まれるまではその実現は難しいかもしれません。しかし、何かと難しい問題が続く中で、小さな案件とはいえ、市民のみなさんとまちづくりについての夢を語り合う場ができたことは、久しぶりの明るい話題としてうれしく思うのです。多くの方のご参加をお待ちしています。

市民まつりの概要が決まりました

昨年、新しい市民まつりについて話し合っていた、まちづくり市民会議「市民まつり検討」部会での提言を受けて、新たに祭りの企画・運営について検討を重ねてきた実行委員会のみなさんにより、今年の市民まつりの大まかな内容をまとめていただきました。詳細は最終ページに掲載していますが、10月

28日の埴生漁港の“お祝い夢花火”にはじまり、翌29日には7月にオープンしたばかりの県立サッカー場を会場に盛りだくさんのイベントが予定されています。グラウンド2面に360度、どこからでも観覧できる巨大なステージが設置されるそうで、そこでは龍王伝説と寝太郎太鼓の競演など楽しい演目が目白押しです。また、まちづくり市民会議の提言書に「日本一のもの」に何かチャレンジしたらどうだろうかというアイデアがありましたが、それが「日本一のもちまき」という形で実現されることになりました。これまで最高の700キログラム以上のもちがまかれると聞いています。豪快、盛大な情景を思い浮かべると今からワクワクしてきます。

今回の第1回市民まつりは、構想段階からの多くの方々の熱意が一つの形として結晶したものだと思います。一人でも多くの市民の方にご来場いただき、思いっきり楽しんでいただきたいと思います。

第3回の現代ガラス展が開催されます

表紙でご紹介していますように、「第3回現代ガラス展 in 山陽小野田」の入賞作品が決定しました。審査会の当日、私も全国から応募された138作品が並べられた会場に入りましたが、作品の迫力に圧倒され、改めてガラス工芸の素晴らしさを体感したところです。

シンプルな作品にもかかわらず、「今までにない世界レベルの技法」と審査委員長の横山先生から絶賛された阿比留^{あびる}さんの大賞作品、細いガラスの棒を何百本も接合するという、気が遠くなるような時間と情熱を注ぎ込んで完成された森さんの優秀賞作品など、入賞作品は出品作全体のレベルの高さを象徴するものでした。このガラス展が若手作家の登竜門としての地位を確立しつつあることをうれしく思います。

入賞作を含め現物審査を通過した70点による「第3回現代ガラス展 in 山陽小野田」は、国民文化祭に先立ち、10月13日からきらら交流館で開催されます。素晴らしい作品の数々は必ずや観る人に感動を与えることでしょう。多くの方のご来場をお待ちしています。



対話の日

9月14日(木) 中村公会堂 (埴生地区)
9月28日(木) 大休自治会館
10月12日(木) 東下津公会堂
10月26日(木) 須恵西自治会館
※19:00から 1時間30分程度です

健康だより

保健センター ☎71-1814
小野田保健センター ☎84-1220

乳児健康診査

(母子健康手帳・乳児健康診査票持参)

◇対象 生後1・3・7か月児
※各医療機関にお問い合わせのうえ、
受診してください。

あさひクリニック ☎71-0148 (要予約)	水・土曜日 14:00～15:00
砂川小児科医院 ☎83-8185	月～土曜日 10:30～11:00 火 14:00～16:00
たかはし小児科医院 ☎81-5181	火曜日 14:00～15:00
野原小児科医院 ☎83-4854 (要予約)	月・火・木曜日 14:00～15:00
山口労災病院小児科 ☎83-2881	火・木曜日 13:30～14:00
吉武医院 ☎72-1110 (要予約)	火・木曜日 11:00～12:00
吉武内科クリニック ☎73-0095 (要予約)	月・火・水・金曜日 16:00～17:00
小野田市民病院小児科 ☎83-2355	木曜日 13:30～15:00

1歳6か月児健康診査

(母子健康手帳・問診票持参)

◇対象 平成17年3月生まれの幼児と未診査児
○とき 9月8日(金) 13:30～14:30
◇ところ 小野田保健センター
※歯をきれいにしておきましょう。

3歳児健康診査

(母子健康手帳・問診票持参)

◇対象 平成15年9月生まれの幼児と未診査児
■保健センター
○とき 9月6日(水) 13:00～14:20
■小野田保健センター
○とき 9月22日(金) 13:00～14:30
※歯をきれいにしておきましょう。
尿検査もあります。目と耳の検査は家庭で行ってきてください。

マタニティスクール

◇対象 妊婦とその夫(10日),
妊婦(13日・20日)
◇とき 9月10日(日) 9:30～11:30
9月13日(水) 9:30～11:30
9月20日(水) 9:30～13:00
◇ところ 小野田保健センター
◇内容 講話, 体験実習, 調理実習など
◇持参するもの 母子健康手帳, 筆記用具, エプロン(20日)
※1週間前までに保健センターに
申し込んでください。

先輩ママと話してみませんか

◇対象 妊婦
◇とき 9月15日(金) 14:30～15:30
◇ところ 小野田保健センター
◇内容 赤ちゃんのお世話体験
先輩ママとの情報交換
◇申込先 保健センター

すくすく相談

(母子健康手帳持参)
◇対象 乳幼児
■保健センター
○とき 9月14日(木) 9:00～11:00
■小野田保健センター
○とき 9月21日(木) 9:00～11:00
◇内容 乳幼児の身体計測, 育児相談, 栄養相談

すくすくベビーサークル

◇対象 0歳～1歳3か月児の母親
■保健センター
○とき 9月14日(木) 10:00～11:30
○内容 小物作り
■小野田保健センター
○とき 9月21日(木) 10:00～11:30
○内容 カード作り

育児学級

(母子健康手帳持参)
◇対象 生後3か月～6か月の乳児と保護者
◇とき 9月15日(金) 13:15～15:30
◇内容 講話「子どもの病気とその予防」, 離乳食講話・試食
◇ところ 小野田保健センター
◇申込先 保健センター

健康体操

■保健センター
○とき 9月19日(火) 10:00～11:30
■小野田保健センター
○とき 9月5日(火)・10月3日(火)
10:00～11:30
◇内容 9月 リズム体操
10月 ストレッチ体操
※健康手帳, 運動可能な服装をご用意ください。

体すっきり! ニコニコ体操

◇日程 (9:30～11:00)
9月13日(水) 赤崎福祉会館
9月25日(月) 高泊福祉会館
9月26日(火) 本山福祉会館
10月2日(月) 有帆福祉会館
◇内容 血圧・体脂肪測定, 転倒予防体操, リズム体操ほか
※健康手帳, 運動可能な服装をご用意ください。

認知症老人を支える家族の集い

日ごろの介護についての悩み, 疑問などを一緒に話し合ってみませんか。(介護を受ける方ご本人さんの参加, 送迎希望の場合は事前にご連絡ください。別室にてスタッフが対応します。)
◇とき 9月19日(火) 13:30～15:30
◇ところ・問い合わせ先
山陽総合福祉センター
(☎72-1813)

医師による講演会

◇とき 10月5日(木) 13:30～14:30
◇ところ 須恵公民館
◇演題 「メタボリックシンドロームについて」
◇講師 井上昌光先生
(いのうえ内科院長)
◇申込先 保健センター



募集・試験

第23回小野田駅前フリーマーケット開催

どなたでも気軽に簡単に出品できますので、ご家庭の不用品を出品してみませんか。

◇とき 9月10日(日) 8:00～12:00

◇ところ

小野田駅前ロータリー周辺

◇出店料 1区画 500円

◇申込方法 申込先に備え付けの申込用紙に記入(電話申込も可)

◇問い合わせ・申込先

町田金物店(☎83-1403)

小野田商工会議所(☎84-4111)

商工労働課(☎82-1150)

「日の出市場」出店者募集

新たな商業起業家の育成と商業の活性化を目的に設置した施設です。自分のお店を持ちたい人、新しく事業を興そうとする人の申し込みをお待ちしています。

◇場所 日の出三丁目1番28号

◇面積 1区画 15.32㎡(全3区画)

◇使用料 月額15,750円(消費税込み)

◇応募資格 市内に住民票があり、事業に関する具体的な計画を有していること(飲食業は不可)他

◇使用期間 1年間

※3年間まで延長可能

◇問い合わせ・申込先

商工労働課(☎82-1150)

いきがいデイサービス利用者募集

健康体操、レクリエーションなどさまざまなメニューを企画しています。1週間に1日、みんなで楽しい時間をすごしませんか。(10月下旬より実施)

○埴生地区 (ケアハウスさんよう内 地域交流センター・毎週火曜日)

○津布田地区 (津布田会館・毎週木曜日)

○厚陽地区 (厚陽公民館・毎週金曜日)

※時間はいずれも10:00～14:00です。

◇利用料 1日700円(昼食・送迎付)

◇受付期限 9月29日(金)

◇問い合わせ・申込先

地域包括支援センター

(高齢障害課内 ☎82-1173)

山陽小野田市社会福祉協議会

山陽支所(☎72-1813)

市民文化祭展覧会作品募集

◇募集作品

絵画、書道、工芸、写真、文芸

◇応募資格 市内に在住・在職・在学(高校生以上)する人、または市内の文化団体に所属する人(搬入、搬出、展示に協力できる人)

◇とき 10月20日(金)～22日(日) 10:00～17:00(22日(日)は16:00まで)

◇ところ 市民館体育ホール

◇応募方法 社会教育課、各公民館、総合事務所地域行政課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、上記の場所に提出。

◇応募期限 9月29日(金)

◇問い合わせ先

社会教育課(☎82-1204)

自衛官募集

■防衛大学校学生

○対象 昭和61年4月2日～平成元年4月1日生まれで高校を卒業(見込みを含む)した人

○第1次試験日

11月11日(土)・12日(日)

■防衛医科大学校学生

○対象 昭和61年4月2日～平成元年4月1日生まれで高校を卒業(見込みを含む)した人

○第1次試験日

11月4日(土)・5日(日)

■看護学生

○対象 昭和58年4月2日～平成元年4月1日生まれで高校を卒業(見込みを含む)した人

○第1次試験日 10月15日(日)

◇受付期間 9月8日(金)～29日(金)

◇問い合わせ先

自衛隊山口地方協力本部宇部地域事務所(☎31-4355)

国際交流体験レポート募集

国際交流体験談、海外での体験談を募集します。感動したこと、驚いたこと、何でも結構です。採用された体験談は、市国際交流協会ホームページに掲載させていただきます。

◇応募方法 住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を明記し、郵送またはE-mailにて提出。

◇募集期間 随時

◇問い合わせ・提出先 〒756-8601

山陽小野田市日の出1-1-1 山陽小野田市国際交流協会(☎82-1134)

E-mail:katsudou@city.sanyo-onoda.lg.jp

広告

お知らせ

山陽小野田市地域密着サービス事業所指定説明会

平成18年3月に策定した「第3次山陽小野田市高齢者保健福祉計画」に基づき、平成19年度に認知症対応型共同生活介護事業所および小規模多機能型居宅介護事業所を整備することになりました。この指定のための説明会を実施します。

- ◇とき 9月11日(月) 14:00～
- ◇ところ 市役所3階大会議室
- ◇問い合わせ・申込先
高齢障害課 (☎ 82-1172)

全国一斉司法書士無料法律相談

■特設会場 (予約不要)

とき	会場
10月2日(月)	下関市役所1階ロビー (下関市南部町1-1)
10月7日(土)	フジグラン宇部 1階コンコース (宇部市明神町3-1-1)

※時間はいずれも9:00～15:00

■テレホン無料相談所

- とき 10月7日(土) 10:00～16:00
- フリーダイヤル 0120-003-821
- ◇相談内容 不動産に関する登記、会社・法人に関する登記、訴訟手続、多重債務、成年後見
- ◇問い合わせ先
山口県司法書士会事務局
(☎ 083-924-5220)

広告

優良勤労者の推薦

豊富な経験、知識を活かし企業を支え、または働きながら勉学に励み、地域産業の発展に貢献した人たちの功績をたたえ、表彰します。各事業所で対象となる人の推薦をお願いします。

- ◇表彰式 11月23日(祝)
- ◇ところ 労働会館
- ◇受賞資格
- 優良永年勤続者表彰
同一の企業に25年以上勤務し、勤務成績が優秀な人。または、顕著な発明、発見、技術開発、改良、事務の効率化等により、事業所の発展に寄与した人。

○優良永年農林水産業従事者表彰
農業または漁業に25年以上従事している人。

○優良勤労生徒表彰
市内の定時制高等学校を来春卒業予定で、学業および職場における勤務態度が他の模範となる人。
※過去の受賞者は対象となりません。

- ◇推薦期限 9月15日(金) (必着)
- ◇問い合わせ先
商工労働課 (☎ 82-1150)

やまぐち合同就職面接会

- ◇とき 10月11日(水) 13:00～16:00
(受付12:00～)
- ◇ところ 山口グランドホテル
(山口市小郡・新幹線駅前)
- ◇内容 企業採用担当者との面接会、職業興味検査など
- ◇問い合わせ先 面接会事務局
(山口地域労使就職支援機構)
(☎ 083-933-0333)

庭木の手入れ・病虫害の消毒講習会

- ◇とき 9月30日(土) 9:00～12:00
(小雨決行)
- ◇ところ 東沖緑地
- ◇内容 講義「庭木の剪定・手入れ、病虫害の消毒」、実技演習
- ◇申込方法
当日、8:50までに管理棟前にお越しください。(現地にて受付)
※植木ばさみ、刈り込みばさみを持っている人は、持参してください。
- ◇問い合わせ先
都市計画課 (☎ 82-1162)

人工内耳説明会

- ◇とき 10月8日(日) 13:30～16:00
(受付13:00～)
- ◇ところ きらら交流館
- ◇内容 最新の人工内耳情報、専門医による検査・手続等の説明、人工内耳装用者の体験談など
- ◇参加費 無料
- ◇申込方法 住所、氏名、電話番号、FAX番号(お持ちの方)を明記し、FAXまたはE-mailにて申し込んでください。(当日の参加も受け付けますが、会場整備の都合上なるべく事前に申し込みください。)
- ◇申込期限 9月30日(土)
- ◇問い合わせ・申込先
山口県中途失聴・難聴者協会 隅田 (FAX 083-927-7611 E-mail sumihiro@c-able.ne.jp)
人工内耳友の会 CITA 山口の会「響」古重 (FAX 31-6086)

ごみ非常事態宣言!

環境衛生センターでは、9月2日から10月末日までの2か月間、ごみ焼却炉の大規模改修工事を行います。このため、この期間中は通常のごみ焼却ができなくなりますので、ご家庭から出す「燃やせるごみ」につきましては、生ごみなど最小限のごみにとどめてください。生ごみ以外のごみはできるだけご家庭で保管していただき、11月1日以降に出してください。ご理解とご協力をお願いします。

- 問い合わせ先 環境課 (☎ 82-1143)
環境衛生センター (☎ 83-3651)

社会生活基本調査

総務省統計局では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。この調査は、国民の生活時間の配分や自由時間等における主な活動を調査し、多様化する国民のライフスタイルの実態を明らかにすることにより、各種行政施策の基礎資料を提供するものです。9月の初旬から、調査員証を携行した統計調査員が該当する調査対象地域の世帯をお訪ねしますので、ご協力をお願いします。

- ◇調査対象地域 下木屋、六十番、上の郷、野来見、鴨庄下、鴨庄西、常盤町、植木、東郷 各自治会の一部
- ◇問い合わせ先 県統計分析課人口統計班 (☎ 083-933-2650)

柳下遺跡発掘調査現地説明会

- ◇とき 9月16日(土) 10:00～12:00 (雨天中止)
- ◇ところ 柳下発掘現場(清安寺裏)
- ◇参加料 無料
- ◇問い合わせ先 県埋蔵文化財センター (☎ 090-8718-6895)

事業所・企業統計調査

10月1日現在で、全国一斉に平成18年事業所・企業統計調査が行われます。この調査は、すべての事業所を対象に、事業の種類や従業員数など事業所や企業の活動の基本となる項目について調査するもので、調査結果は行政施策を企画・立案するうえでの重要な基礎資料となります。みなさんのご協力をお願いします。

- ◇問い合わせ先
企画課 (☎ 82-1130)

動物愛護週間

「動物の愛護及び管理に関する法律」で毎年9月20日から26日は、動物愛護週間と定められています。近隣や周囲の人に迷惑をかけることなく、楽しく快適にペットと暮らすためにもしつけは欠かせません。ペットは飼い主を選ぶことはできません。愛情と責任を持って飼いましょう。

- ◇問い合わせ先
環境課 (☎ 82-1143)

国の教育ローン

「国の教育ローン」は、教育に関するご家庭の経済的負担の軽減と教育の機会均等を図るために設けられた公的な融資制度です。

- ◇対象 世帯の年間収入が給与所得者については990万円以内、事業所得者については770万円以内で、大学、短大、専修学校、各種学校、高校などに入学または在学されるお子さんをお持ちの保護者の方
- ◇融資額 学生・生徒1人につき200万円以内
- ◇利率 年2.45% (平成18年8月10日現在)
- ◇返済期間 10年以内(交通遺児家庭または母子家庭の方は11年以内)
- ◇保証 財教育資金融資保証基金または連帯保証人(1名以上)が必要です。
- ◇問い合わせ・申込先 国民生活金融公庫下関支店 (☎ 0832-22-6225)

市民のみなさんとともに描く 10年後のまちの設計図

山陽小野田市 「総合計画」

「地域懇談会」を開催します

山陽小野田市のまちづくりの基本となる「山陽小野田市総合計画」のうち、現在策定中の基本構想原案の中間報告を行います。報告の中では、基本構想原案の内容と検討過程を説明するとともに、2月に行われた第1回懇談会の意見がどのように活用、反映されているかをご説明し、基本構想原案に対する意見・提言をいただく予定です。みなさんのご参加をお待ちしています。

日時	場所
9月25日(月)	市民館(会議室)
9月26日(火)	文化会館(小ホール)
9月27日(水)	市役所(大会議室)

※各会場とも19:00から2時間程度を予定しています

- ◆対象 市民(会場を問わずご参加ください)
- ◆予定人員 各会場とも80人程度
- 【問い合わせ先】 企画課 (☎ 82-1130)
- E-mail: kikaku@city.sanyo-onoda.lg.jp



石綿(アスベスト)の規制が強化されました

石綿(アスベスト)による健康障害等の問題が拡大・深刻化していることから、9月1日より石綿障害予防規則が改正され、規制対象となる石綿含有率の範囲が1%から0.1%を超えるものへと大幅に拡大されました。石綿は一般住宅等の建材に幅広く使用されていることから、住宅等の改修、解体工事の際、作業員や周辺住民が飛散した石綿を浴びないように措置を講ずる必要があります。また、解体等の工事を発注する人は、石綿(アスベスト)の使用状況を通知するとともに、作業方法、費用または工期等について法令遵守を妨げるおそれのある条件を付さないよう配慮してください。

- 問い合わせ先
小野田労働基準監督署 (☎ 83-2673)

FRP 船リサイクル制度 が始まります

10月1日からFRP（ガラス繊維強化プラスチック）船のリサイクル制度が始まります。FRP船の所有者が廃船するときは、最寄りの登録販売店にリサイクルの申し込みを行い、郵便振込でリサイクル料金を支払います。その後、決められた搬入期間に指定取引場所へ搬入されます。排出されたFRP船は破碎され、セメントの原料等にリサイクルされます。登録販売店等の詳細についてはお問い合わせください。

◇受付期間 10月1日(日)～12月7日(木)

◇搬入期間 12月14日(木)～21日(木)

◇問い合わせ先

社団法人 日本舟艇工業会
(☎ 03-3567-6707)

<http://www.marine-jbia.or.jp/>

労災保険・過労死等無料相談

財団法人労災年金福祉協会では、労災保険・過労死等の無料相談に応じています。相談は、電話・来所・市内での巡回相談会・自宅訪問等で対応します。(秘密厳守) また希望者には、パンフレット(「わかりやすい過労死等と労災保険」)およびCD-ROM(Windows専用)の無料配布も行っています。

◇問い合わせ先

財団法人労災年金福祉協会
山口労災年金相談所
(☎ 083-923-0068)

イベント

劇団はぐるま座 童話劇『天狗の火あぶり』

◇とき 9月19日(火) 18:30 開演

◇ところ 市民館

◇前売券

- ・一般 2,500円
- ・小中高生 1,000円
- ・親子 3,000円

※いずれも当日は500円増し

◇前売券販売所 市民館、小野田サンパーク、山田たばこ店

◇問い合わせ先 「天狗の火あぶり」
山陽小野田公演実行委員会
(☎ 83-7372)

動物愛護フェスタやまぐち 2006

◇とき 9月23日(祝) 9:30～15:30

◇ところ 県動物愛護センター
(山口市大字陶 943-12)

◇内容 犬のしつけ方教室、子犬・子猫の譲渡会、動物ふれあい会、お遊びコーナーなど

※会場への動物の持ち込みはご遠慮ください。

◇問い合わせ先 県動物愛護センター
(☎ 083-973-8315)



施設だより

きらら交流館

☎ 88-0200

【休館日】毎週月曜日

7月20から2泊3日で竜王中学校吹奏楽部のみなさんが、きらら交流館で合宿を行いました。利用者の感想文を紹介します。

「私たち竜王中学校吹奏楽部は、県の行事や地域の行事に積極的に参加しています。県のコンクールでも昨年からA部門に参加しはじめ、演奏の技術も年々上がってきています。昨年コンクール前に、このきらら交流館で強化合宿をしています。海に向かってのパート練習、ピアノがある大研修室での合奏、広いお風呂に美味しい食事、厳しい中にも楽しみがあり、思い出深い合宿になりました。」



▶ふれあい・交流、研修にきらら交流館をぜひご利用ください。

▶詳しくは電話またはホームページをご覧ください。

(http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/kouryu/mnj_kouryu.htm)

広告

広告

消費生活相談

インターネットで購入した商品の支払い

【相談】

インターネットでCDを購入したいのだが、支払方法についてはクレジットにしたい。クレジットカード番号を入力しても大丈夫だろうか。



個人情報入力画面が個人情報流出防止策で保護されているかを確認し、安易に書き込まないよう助言しました。

ワンポイント講座

近年、支払い手段の多様化に伴い、インターネット通信販売で、クレジットカードを利用する人が増えています。クレジットカード番号を入力するだけで決済が完了する手軽さが魅力ですが、一番注意しなければならないのは、個人情報流出防止策です。まずは、自分のパソコンにウイルス対策ソフトを導入し、ウイルス感染しないように対策を取りましょう。また、申し込みページなどの個人情報入力画面がSSL（高度暗号技術）を導入していれば、安全性の高い情報の送受信ができます。SSLに対応した個人情報入力画面かどうかを確認するには、個人情報入力画面のホームページアドレスが通常の「http://」から「https://」になり、インターネットエクスプローラでホームページを閲覧しているのであれば、画面右下に鍵マークが表示されることで確認することができます。個人情報の取扱いは、常に細心の注意を払い、安易に書き込むことのないようにしてください。

■問い合わせ先

商工労働課内消費生活相談窓口 (☎ 82-1150)
山陽総合事務所地域行政課内消費生活相談窓口
(☎ 71-1612)



ゴミを出すときの ワンポイントアドバイス

■問い合わせ先 環境課 (☎ 82-1143)

古紙類のリサイクルにご協力ください。

■リサイクル対象の古紙類

新聞(チラシ)、雑誌、ダンボール、紙パック

→資源ごみの日(小野田地区)、

粗大ごみの日(山陽地区)に出してください。

■リサイクル対象外の古紙類

お菓子などの箱、ダイレクトメールなどの郵便物

→燃やせるごみの日に出してください。



ボランティア通信 ②

山陽小野田市で活動されているNPO・ボランティア団体等を紹介するコーナーです。

障害者支援芙蓉の会

「障害者が、少しでも愛され理解されるよう支えたい」との願いを込め平成12年6月に小野田市で第1号のNPO法人の認証を受けました。ちょうど「ノーマライゼーション」(※)が盛んに唱えられた頃で、障害者が自ら働いた給与で生活し、独立することを目標にしています。

現在では、市内大型店舗内に障害者による「せるぶおのだ」を開店し、素人ながらボランティアの支援のもと障害者や高齢者の製品を障害者が販売できるよう、実習を続けています。

また、今年から菜の花を休耕田に栽培し、種油を取り、使用済の種油からディーゼルの燃料を作る「菜の花プロジェクト」を進めていきます。種まきから収穫できるところまでを私たちボランティアが中心で世話をし、収穫を障害者たちと行い、収益金は、障害者の自立の資金になればと考えています

多くの市民のみなさんと一緒に、作業できればと願っています。ご協力くださることを切望します。

※ノーマライゼーション・・・障害者や高齢者など社会的に不利を受けやすい人々が、社会の中で他の人々と同じように生活し、活動することが社会の本来あるべき姿であるという考え方

菜の花でいっぱい町、 使った後の種油で自動車が走る町

にする仕事を手伝っていただけませんか。
あなたの空いている時間で結構です。

■問い合わせ先

障害者支援芙蓉の会 (☎ 84-1384)

人のうごき (8月1日現在)

世帯	27,607	世帯	(+ 33)
人口	67,825	人	(- 5)
男	31,980	人	(+ 10)
女	35,845	人	(- 15)

※()内は前月との比較

こちら消防



119

消防本部 (☎ 83-0119)

山陽小野田市には、4台の救急車が、けがや病気をした人を病院へ搬送するため待機していますが、近年の救急件数の増加により、救急車が不足してしまうおそれもあります。軽い病気やけがで救急車を利用すると、重い病気の人やすぐに手術が必要な方を病院へ運ぶのが遅れるかもしれません。みなさんの救急車です、正しく利用しましょう。

9月9日は救急の日です。



■問い合わせ先 小野田消防署 (☎ 83-0119) 山陽消防署 (☎ 71-1900) 埴生出張所 (☎ 76-0348)



ひとひと 女と男の21世紀

「自分らしく輝くために」

戦後日本の経済復興を支えてきたいわゆる団塊の世代が2007年から定年を迎えることになり、様々な問題がクローズアップされているところです。



一方で人生80年時代を迎えた今日、定年は豊かな人生の出発点となり、これまでのしがらみや肩書きを外し、一人の人間として自由に生き方を選択できる絶好の機会にもなります。

しかし、支える人と支えられる人のバランスが大きく崩れるこれからの社会を考えると、今まで培ってきた知識や技術を生かし、地域や社会に還元しながら若い世代と共に生きていくことが求められます。

家族形態やライフスタイルも多様化する中、年齢や性別に関係なく、個性と能力を十分に発揮し、誰もが自分らしく生きていける、人間として心豊かな人生にすることが最も大切ではないでしょうか。

(市民活動推進課)

理大 つうしん 18

<http://www.yama.tus.ac.jp>

中学生のためのサイエンスセミナー開催

中学生のためのサイエンスセミナーを下記の日程で開催します。

これは、大学等有する知的財産、施設設備および人材を活用し、子供たちの科学技術やものづくりへの興味・関心を育むことを目的に実施するものです。

科学の楽しさや面白さは、教科書の中だけでは、なかなか味わうことができません。自分たちの手で何かを作ったり、動かしたりすることによって、はじめて新たな発見や感動が生まれてきます。

中学生のみなさん、理科が大好きになる絶好の機会です。ぜひともご参加ください。

○9月23日(祝) 10:00～16:30

地球環境にやさしい材料についての最新の科学講義を行った後、実験室で楽しいサイエンスの実験や実習を行います。

○9月24日(日) 10:00～16:00

南極大陸における地球環境問題について学習した後、環境に配慮した取り組みを行っている市内の工場を見学します。

○9月30日(土) 9:00～17:00

きららガラス未来館でガラスの体験学習を行った後、3日間のセミナーのまとめとして、全員が環境問題についてのレポートを作成し、発表会を行います。

■参加費 無料

■対象 中学生(父母参加可)

■定員 30名(先着順)

■問い合わせ・申込先 庶務課 (☎ 88-4504)

休日応急医

▶休日に体の具合が悪くなったら、下記記載の病院で受診できます。

●休日にお子さんの体の具合が悪くなったら、小児科休日急患診療所へ(小野田保健センター内 9:00～12:00, 13:00～17:00 ☎84-3632)

	小野田市医師会		厚狭郡医師会
	内科	外科	
▶ 9/ 3(日)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	中野医院 宇部市船木下田 ☎ 67-0381
▶ 9/10(日)	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	田中としろう眼科 加藤上 ☎ 71-1046
▶ 9/17(日)	小野田診療所 掃山一丁目 ☎ 84-2523	岡野整形外科クリニック 高須 ☎ 83-0062	伊藤医院 千町四 ☎ 72-0033
▶ 9/18(祝)	早川内科医院 須恵西 ☎ 88-0008	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	松井医院 東側 ☎ 76-0029
▶ 9/23(祝)	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	吉武医院 千町一 ☎ 72-1110
▶ 9/24(日)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	伯野耳鼻咽喉科医院 常盤町 ☎ 73-0059
▶ 10/ 1(日)	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	埴生内科外科医院 東側 ☎ 76-0151

9月の各種相談

※各種相談は、お住まいの地区にかかわらず、どの会場でも受けられます。

	ところ	とき		ところ	とき
▶ 法律相談	広報広聴課	11日(月)・25日(月) 13:00～16:00 ※8:30から受付(先着8人)	▶ 税の相談	山陽総合福祉センター	4日(月)・10月2日(月) 10:00～12:00
▶ 行政相談	広報広聴課	20日(水) 10:00～12:00	▶ 市民相談	広報広聴課 総合事務所 地域行政課	毎週月～金曜 8:30～17:15 (祝日を除く)
▶ 人権・ 登記相談	広報広聴課	12日(火) 9:30～12:00	▶ 消費相談	商工労働課 総合事務所 地域行政課	
	中央福祉センター	19日(火) 9:30～12:00	▶ 福祉相談	中央福祉センター 山陽総合福祉センター	
▶ 行政・ 人権・ 登記相談	赤崎公民館	26日(火) 9:30～12:00	▶ 健康相談	保健センター	21日(水) 9:00～11:30 保健指導・栄養指導 ※尿検査あり ※希望者には血圧・体脂肪測定、塩分濃度測定(みそ汁またはスープを盃1杯程度お持ちください)
	山陽総合福祉センター	13日(水) 9:30～12:00			小野田保健センター
▶ 年金相談	埴生公民館	20日(水) 9:30～12:00	▶ エイズ検査	宇部健康福祉センター	
	市役所1階第4会議室	12日(水)・26日(水) 9:30～15:00	▶ 児童問題の相談	児童福祉課 児童家庭係	毎週月～金曜 8:30～17:15 ※平日夜間・土・日・祝日は中央児童相談所(☎083-922-7511)で受付
▶ 心配ごと相談	赤崎公民館 高千帆福祉会館	5日(水)・25日(月) 9:00～12:00	▶ 交通事故相談	小野田警察署	毎週月～金曜 8:30～17:00
	山陽総合福祉センター	6日(水)・13日(水)・27日(水) 9:00～12:00			
	埴生公民館	20日(水) 9:00～12:00			
	山陽総合福祉センター	14日(水) 9:30～15:00			

広報広聴課 ☎82-1133 中央福祉センター ☎83-2050
 厚陽公民館 ☎74-8400 赤崎公民館 ☎88-0162
 児童家庭係 ☎82-1175 小野田警察署 ☎84-0110
 保健センター ☎71-1814 小野田保健センター ☎84-1220

山陽総合福祉センター ☎72-1813 埴生公民館 ☎76-0066
 高千帆福祉会館 ☎84-6200 健康増進課(年金相談) ☎82-1179
 総合事務所(市民・消費相談) ☎71-1602 商工労働課 ☎82-1150
 宇部健康福祉センター ☎31-3200

9月のカレンダー

【厚狭図書館／^{まがたま}勾玉づくり】 8月24日(木)、厚狭図書館で特別企画「古墳出土品の見学と勾玉づくり」が開催されました。参加者は、図書館に展示してある古墳出土品を見学した後、勾玉づくりに挑戦しました。日ごろから図書館を利用しているという野村真由さんは、出来上がった勾玉をかばんに下げて、大事にするそうです。



1 金	☎
2 土	
3 日 秋の市民ハイキング 9:00市役所発/弥山(岩国市)	
4 月	
5 火	
6 水 まちづくり市民会議「総合計画」部会(第6回) 19:00~/市役所	☎
7 木	☎
8 金 総合防災訓練 9:30~/厚狭小学校	☎
9 土	☎
10 日 第23回小野田駅前フリーマーケット 8:00~/小野田駅前ロータリー周辺	☎
11 月	☎
12 火	☎
13 水	☎
14 木 対話の日 19:00~/中村公会堂(埴生地区)	
15 金	
16 土	
17 日	
18 祝 敬老会 小野田地区 10:30~/各校区の会場 山陽地区 9:30~/文化会館	

: 山陽オート開催日 ☎ : 場外発売

19 火	
20 水	☎
21 木	☎
22 金	☎
23 祝 交通安全フェスタ 10:30~/小野田サンパーク	☎
24 日	☎
25 月 「総合計画」地域懇談会 19:00~/市民館	
26 火 「総合計画」地域懇談会 19:00~/文化会館	
27 水 「総合計画」地域懇談会 19:00~/市役所	
28 木 対話の日 19:00~/大休自治会館	
29 金	
30 土	
10/1 日	
2 月	
3 火	
4 水	

献血	8日(金) 9:00 ~ 11:30 山口田辺製菓
	13:30 ~ 14:30 オートテクニカ
	15:30 ~ 16:30 小野田赤十字病院
16日(土) 10:00 ~ 12:00 小野田サンパーク	13:30 ~ 16:00 小野田サンパーク



▲採取した生物から川の水質状態を調べます。カワニナ、シジミ、小魚などたくさんの生き物がみつかりました。

親と子の水辺の教室

8月3日、「親と子の水辺の教室」が開かれ、寝太郎公園ゆめ広場近くの石束川で網やバケツを手にした親子が水生生物の採取に取り組みました。真夏の太陽のもと、冷たい水の感触を楽しみながら、参加者は石の裏や川底にいる様々な生き物を観察し、身近な川の生態系を学ぶとともに、水環境についても理解を深めていました。



▲「回ったよ。」くるくると回るコマに喜びでいっぱいの参加者。夏休みの楽しい一日を過ごしました。

夏休み造形教室

8月6日、市民館で「夏休み造形教室」が開かれ、たくさんの親子が身近な材料を使つてのコマづくりに挑戦しました。短く切った菜箸に紙でできたテープを巻き付けていく作業に取り組む参加者の表情は真剣そのもの。根気のいる作業の末できあがったコマがくるくと回ると、会場のあちらこちらから喜びの声があがっていました。



▲元気になったおもちゃを手に、にっこり。思わず笑顔がこぼれます。

おもちゃ病院

7月26日、小野田市民病院で一日限りの「おもちゃ病院」が開院しました。当日は、けがをしたぬいぐるみや壊れたゲームなどを抱えた子どもたちが来院。診察中も、お気に入りのおもちゃを心配そうに見守っていた子どもたちですが、治療が終わり、すっかり元気になったおもちゃを手にすると、「ありがとう」とうれしそうに病院をあとにしていました。



▲夏の夜に、豪快に燃え上がる「土手まつり」の火。

土手まつり

8月12日、江戸時代から後潟地区に伝わる伝統行事「土手まつり」が行われました。この行事は、海をせきとめ開作でつくられた同地区で、堤防の決壊や稲につく害虫といった災いを祓うことを目的に始まったとされています。今年も約40人の参加者が、手にした松明で川沿いの土手に火を放つと、地区の安泰を願った炎はまたたく間に燃え広がり、夏草で覆われた土手一帯を赤く包み込みました。



市政 Q&A

市政に対するご意見やご提案を郵便、FAX、メールで受付けています。また、市内各公民館などに「提言箱」を設置していますので、そちらもご利用ください。なお、直接回答が必要な場合は、住所、氏名、連絡先を必ず明記してください。

■申し込み先 〒756-8601 山陽小野田市役所 広報広聴課
(FAX) 83-9336 (E-mail) mail@city.sanyo-onoda.lg.jp

質問 「印鑑登録について」

印鑑証明書が至急必要なのですが、印鑑登録証（カード）を紛失した場合は、どうすればいいのでしょうか？
(32歳 男性)

お答えします 担当課 市民課 (☎82-1141)

印鑑証明の請求には、どなたでも必ず印鑑登録証（カード）の提示が必要です。

もし、印鑑登録証や登録している印判を紛失されたときは、再度、新規登録に準じた手続が必要になりますので、印鑑登録に必要なもの（右参照）を市民課窓口へお持ちください。

なお、ご家族の印鑑登録証とご本人の印鑑登録証の区別がつかない人が多くいらっしゃいます。印鑑登録証受け取り後は、適切な管理をお願いします。

印鑑登録証



【印鑑登録に必要なもの】

- 登録する印判
 - 本人の顔写真つき官公署発行の身分証明書（運転免許証、パスポート等）
- ※顔写真つきの身分証明書をお持ちでない人は、照会書または保証人による本人確認を行うため、即日交付できない場合があります。詳しくは、市民課までお問い合わせください。

えがおがいちばん!!



おかもと さとし
岡本 悟志くん（2歳）

「活発で、お姉ちゃんと毎日楽しく遊んでいます。将来は、優しく、友達がたくさんいる子になってほしいです。」(叶松一丁目)



お子さんの写真を募集します

- 対象 赤ちゃんから小学校入学前のお子さん
- 申込方法 写真（フィルム・デジタルどちらでも可）を広報広聴課広報係にご持参ください。ただし、携帯電話で撮影したものは、画像解像度が低くきれいな印刷ができませんので、お断りさせていただきます。
- 掲載 広報「さんようおのだ」毎月1日号
- ※申込多数の場合は掲載が遅れる場合があります
- 問い合わせ・申込先
広報広聴課広報係 (☎82-1133)



編集室のひとりごと

長かった夏休みも終わり、新学期が始まりました。9月とはいえ、まだまだ夏の日差しが降り注ぐ中、こんがり日焼けした姿で両手いっぱい夏休みの宿題を抱え登校する児童を見ていて、自分が小学生だった頃の楽しかった夏休みが懐かしく思い出されます。夏休み帳、自由研究、読書感想文、宿題をしなければと思いつつも、まだ夏休みは始まったばかりと入道雲湧く青空や外から聞こえてくるセミの鳴き声の誘惑に負け、毎日のように虫捕りや川遊びに夢中になり、そして

8月も気付けば20日過ぎ、「宿題は終わった？」という母親の問い掛けに現実に戻った私は、親の手を借りながらも必死になって自由研究や読書感想文を片づけ、何とか新学期を迎えたものでした。

月日は流れ、夏を満喫できぬまま、広報の締切りに追われる身となり、なぜか思い出すのはあの頃のこと。「早くとりかかれればよかった」という思いを十数年たっても味わうとは、ふと見上げた青空には秋の気配が漂っていました。(じやり)

第1回 山陽小野田 市民まつり

「山陽小野田市民まつり」は、昨年開催された、まちづくり市民会議の提言を受け、市民のみなさんに参加していただいた実行委員会によって次のとおり決定されました。
第1回目の山陽小野田市民まつりに、ぜひご家族みなさんでご参加ください。



10月28日(土) / 埴生漁港

17:00～ ※雨天時は30日(月)

「第9回お祝い夢花火」

- 嘉門達夫オープニングライブ
- 花火大会

■問い合わせ先 山陽商工会議所青年部事務局 (☎ 73-2525)



10月29日(日) 9:30～16:00

県立おのだサッカー交流公園

※市内各所から無料シャトルバスを運行します。

- ステージ&パレード (マーチングバンド ほか)
- 龍王伝説, 寝太郎物語, 龍舞の競演
- 古式行事 (大名行列の披露)
- 山陽小野田音頭総踊り
- 日本一の夢もちまき大会
- ※特殊効果花火で演出します
- 市内少年サッカーチームによる試合
- 各種バザー, 福祉の市, 都市緑化祭, 産業まつり, 企業協賛ゾーン ほか
- 参加者募集イベント

キティズパラダイス・ショー, はしご車無料体験乗車, 宝さがしゲーム, 記録に挑戦「めざせ日本一」昔のあそび体験コーナー

■問い合わせ先 商工労働課 (☎ 82-1151)



まつりの詳細は、10月中旬頃にチラシを各家庭に配布します。

今月のおすすめ料理 【1人分栄養価】エネルギー 137kcal / たんぱく質 16.3g / 脂質 5.1g / 塩分 0.4g

「鶏のオイスターソース焼き」

～フライパンで手間なしクッキング～



■保健センター監修
■山陽小野田市食生活改善推進協議会 (高千帆校区担当)

材料 (4人分)

鶏むね肉(皮なし)	280g
油	大さじ1
片栗粉	大さじ1
○オイスターソース	大さじ1
○酒	大さじ1
粉山椒	少々
○青ピーマン	60g
○赤ピーマン	60g
油	小さじ1
○塩・こしょう	少々
サラダ菜	8枚

作り方

- ①鶏肉はひと口大の、そぎ切りにする。ビニール袋に、片栗粉と鶏肉を入れ粉をまぶす。
- ②フライパンをよく熱して油をひき、①の両面を色よく焼く。
- ③オイスターソースと酒をよく混ぜておく。
- ④②の鍋はだから③をまわしかけ、煮汁をからめる。
- ⑤青ピーマンと赤ピーマンはくし形に切り、油で炒め、塩・こしょうをする。
- ⑥皿にサラダ菜をしき、鶏肉を盛り、炒めたピーマンを付け合わせる。好みに鶏肉に粉山椒をふる。

ヤングテレホン
さんようおのだ

ひとりで悩まずに、気軽に相談してください (いじめ, 不登校, 友人関係, 家族関係, 性の悩み, 異性問題, 子育て等)
受付日時 毎週(月)～(金) 8:30～17:00 (土・日・祝日は留守番電話対応)

☎ 84-2000

✉ youngtel@city.sanyo-onoda.lg.jp